

講演会及び研究集会の記録

平成20年度特別教育研究経費「ティーチング・ポートフォリオを活用したFD活動の展開」 海外出張報告

(1) ICED (The International Consortium for Educational Development)

1) ICED (The International Consortium for Educational Development) は、2年に1回開催される国際会議で、1993年に設立され、加盟国メンバーにネットワークを通じてエデュケーションル/アカデミック/ファカルティ・デベロップメントを促進し、新たなネットワーク設立のために支援している。2008年は6月12日～15日にアメリカのユタ州ソルトレイク市にあるユタ大学で開催され、世界各国から“Educational/Academic Developers”が参加した。大会には40カ国以上の国々からの参加者(約250名)があり、最新のティーチングおよび学習支援に関する研究、理論そして実践について共有した。日本からは、弘前大学の他、徳島大学大学開放実践センター(1名)、大阪大学(3名)、合計5名であった。

2) ICED参加資格は、個人ではなく、国としてエデュケーションル・デベロップメントのネットワークを組織していることが条件となっている。日本は加盟していない。ICEDウェブサイトでは、アジアからの加盟国メンバーは見られないが、最近、タイと台湾が正式な加盟国となった。2008年のICEDの特徴の一つは、中国が「中国高等教育国際論壇」(China Higher Education International Forum)を組織して、国をあげて代表団をICED大会およびワークショップに参加させたことである。中国はICED加盟国となり、国際的な高等教育発展の主導権を目指していた。中国がどのような意図で、「中国高等教育国際論壇」を組織したかが大会ウェブサイトで紹介された。それによれば、二つの目的がある。1) ICED大会に参加している国際的学者に中国における高等教育の急激な変革を学んでもらう機会を提供すること、2) 中国から派遣された学者および行政官にティーチングとラーニング、そしてエデュケーションル・デベロップメントについて国際的専門家から学ぶ機会を与えるためである、としている。まさしく、ICEDの国際的ネットワークを通じて、中国の高等教育を世界に発信する狙いがある。

3) 平成20年度特別教育研究経費「ティーチング・ポートフォリオを活用したFD活動の展開」の一環として、大会および個別のワークショップに参加したが、どの国からの参加者も高等教育を取りまく社会の変化に対応すべく、エデュケーションル・デベロップメント担当の専門家を派遣して、最新の情報や取り組み方法を学び、ティーチングおよびラーニングの向上に繋げたいと積極的であった。以下の個別ワークショップに参加して研修を受けた。

(1) W-1 Integrated Course Design, by Virginia S. Lee

このワークショップは、教員が優れた授業設計を制度的かつ意図的な方法で行うことについて議論した。すなわち、授業設計の背景となる要素、優れた学習到達度、適切な学習活動、そして学習目的や効果的な教育戦略上のアセスメントについてである。ワークショップでは、優れた学習を統合するコースデザインについても学んだ。

(2) W-5 Educational Development & Institutional Quality: Creating the Link, by James Groccia and L. Dee Fink

このワークショップは、エデュケーションル・デベロップメントと大学の「リンク」のあり方についての意見を交換した。たとえば、1) 管理者としてエデュケーションル・デベロップメントの必要性、大学が高い理想および目的達成にどう支援できるかを啓発する。2) エデュケーションル・デベロッパーが、

教員あるいはエデュケーショナル・デベロップメントにおいて大学指導者にどのように説得できるかというものであった。

(2) 西オーストラリア大学

西オーストラリア大学オーガナイゼーション&スタッフデベロップメント・サービス・ディレクター (Professor Shelda Debowisk, Director, Organisational and Staff Development Service) が、事前に準備した詳細な日程表 (文末) にもとづいて、9月22日 (月) ~26日 (金) まで、農学生命科学部佐々木長市・教育学生委員会委員と一緒に、現地調査および関係者へのインタビューを行った。以下が概略である。

9月23日 (火) 午前6時、パース国際空港に到着。同大学ディレクターが出迎え、市内ホテルにチェックイン。午後から、同大学オーガナイゼーション&スタッフデベロップメント・サービスで打合せ、引き続き、I C E D (International Consortium for Educational Development) の活動およびオーストラリアにおける高等教育の現状について説明を受けた。その後、オーストラリア大学全体のアカデミック・デベロップメント組織のHERDSA(Higher Education Research and Development Society of Australia, Inc.) の関係者と会って意見交換した。

9月24日 (水) 同大学 Centre for the Advancement of Teaching and Learning の Director, Professor Denise Chalmers からオーストラリア高等教育の現状およびアカデミック・ポートフォリオについてインタビューした。その後、同センタースタッフからアカデミック・デベロップメントの戦略について説明を受け、同センター主催ティーチング・ポートフォリオ研修会に参加した。

午後から、近隣のカーテン工科大学エンジニアリング学部でJ A B E Eに関連したカリキュラム改革などについて、担当者から説明を受け、学部長および関係者に表敬訪問した。

西オーストラリア大学およびカーテン工科大学 (Curtin University of Technology) とともに州立大学で、西オーストラリア大学が学生数2万人、カーテン工科大学が3万人である。

9月25日 (木) 西オーストラリア大学オーガナイゼーション&スタッフデベロップメント・サービス・ディレクター (Professor Shelda Debowski) からアカデミック・ポートフォリオや中央教育審議会「審議のまとめ」で提言されたオーストラリア大学の卒業試験に相当する Graduate Skills Assessment についての説明を受けた。同センタースタッフと昼食を取りながら、意見交換した。

午後1時半から大学講堂で、現在、同大学が取り組んでいるカリキュラム改革 (Education for Tomorrow's World: Courses of Action ? Report of the Review of Course Structures) の報告会に出席した。同大学では、2012年に向けてカリキュラムの大幅な改革をしている。そこでは、大学における教養教育を重視することでリーダシップ資質を高め、社会貢献を目指している。大学は、政府からの予算削減が厳しく、それに対応するための方策として、諸外国からの優秀な留学生の獲得に乗り出し、質の高い高等教育を提供することを目指している。現に、キャンパスには多くのアジアから留学生が見られた。

9月26日 (金) 西オーストラリア大学エンジニアリング学部におけるカリキュラム改革 (J A B E E に相当) について、同学部長 Professor Carolyn Oldham 他から取組状況について説明を受けた。

同大学のカリキュラム改革を主導し、前日、講演した副学長 Professor Don Markwell, Deputy Vice Chancellor, Education と Professor Shelda Debowski と一緒に University Club で昼食を取り、日豪の高等教育比較について懇談した。同副学長はクイーンズランド大学で日本語を学んでいて、時折、楽しい会話ができた。とくに、リベラル・エデュケーションに関する彼の著書では、これを21世紀高等教育と位置づけ、西オーストラリア大学におけるカリキュラム改革が弘前大学21世紀教育とも共通するものであることに驚いた。

午後11時出発のカンタス航空の帰国に、Professor Shelda Debowski が見送った。以下が日程表である。

Tuesday September 23

Time	Location	Details
6am	Perth International Airport	You will be collected by Professor Shelda Debowski from the airport and taken to your hotel for an early check-in. You will be able to have a rest and freshen up.
12pm (Lunch)	Langley Plaza Hotel	You will be collected by Shelda from the lobby and taken to the University of Western Australia
12.30pm	Lunch, University Club, University of Western Australia	With Shelda to discuss your visit.
2pm	Organisational and Staff Development Services, University of Western Australia	Discussion of Australian Higher Education with Shelda.
4pm	Organisational and Staff Development Services, University of Western Australia	HERDSA members have been invited to meet you and discuss teaching and learning strategies with you. These members are drawn from different universities in Western Australia. A list of the members is attached for your information.
6.30pm	Return to your hotel for an early evening.	Dinner by selves to allow recuperation.

Wednesday September 24

Time	Location	Details
10am	Langley Plaza Hotel	Please taxi through to the University of Western Australia Organisational and Staff Development Services, Cnr Broadway and Cooper St, Nedlands Phone: 6488 1504 for assistance.
10.30 am	Organisational and Staff Development Services, University of Western Australia	Meeting with Professor Denise Chalmers, Director of the Centre for the Advancement of Teaching and Learning, Dr Lee Partridge and Mr Stephen Sheely of the Centre for the Advancement of Teaching and Learning to discuss academic development strategies in promoting teaching and learning.
12.00	Organisational and Staff Development Services, University of Western Australia	Light lunch served while talking with CATL representatives.
1.30	Taxi to Curtin University	Professor Shelley Yeo, Associate Dean (Teaching and Learning), Faculty of Engineering at Curtin University will host you for the afternoon. A tour of the new Engineering learning facilities will be provided and you will be able to view some of the University's academic leadership programme.
5pm	Taxi to your hotel	
Evening	Dinner by selves	

Thursday September 25

Time	Location	Details
10am	Langley Plaza Hotel	Please taxi through to the University of Western Australia Organisational and Staff Development Services, Cnr Broadway and Cooper St, Nedlands Phone: 6488 1504 for assistance.
10.30 am	Organisational and Staff Development Services, University of Western Australia	Academic Portfolios discussion with Shelda and possibly other colleagues.
12.00pm	Organisational and Staff Development Services, University of Western Australia	Light Lunch with Shelda and staff
1.00pm	Visit to Engineering faculty, University of Western Australia	Kenn Martin will escort you to the Faculty of Engineering, Computing and Mathematics.
3.00pm	Organisational and Staff Development Services, University of Western Australia	Graduate Skills Assessment discussion with Shelda and the Director of CATL.
4.00pm	Travel to Curtin University	Shelda to provide transportation
4.30pm	Curtin University Building 400 Room 303	HERDSA Scholars forum: Providing effective feedback that makes a difference.
6.00 pm	Fremantle	Dinner with Shelda and then you will be returned to your hotel.

Friday September 26

am	Free morning	
12pm	Langley Plaza Hotel	Please taxi through to the University of Western Australia University Club, Entry 1 Hackett Drive Phone: 6488 1504 for assistance.
12.30pm	Lunch University Club	Professor Don Markwell, Deputy Vice Chancellor Education and Professor Shelda Debowski
1.30pm	Taxi back to hotel.	Free afternoon
6pm	Langley Plaza Hotel	You will be collected by Shelda and her husband John, taken to dinner and then taken through to the airport.

(3) POD ネットワーク (The Professional and Organizational Development Network in Higher Education, POD)

ネバダ州レノ市で開催されたPODネットワークの年次大会に人文学部木村宣美、教育学部大高明史、医学部鬼島宏の合計4名で参加した。

1974年に設立された全米ファカルティ・デベロップメント担当者の高等教育による教授・学習支援に関する最も古い専門職的・組織的開発ネットワーク (The Professional and Organizational Development Network in Higher Education, POD) の2008年度の年次大会が10月22日～25日にかけてネバダ州レノ市で開催された。参加者は約600名であった。FDに関するワークショップ、セッションが数多く提供され、参加者のニーズに応じて出席することができた。FD義務化を受けて、本大会には日本の大学関係者が27名も参加するというもので、2004年度がわずか1名であったことを考え

ると急速な伸びで、主催者側からも日本からの参加者の紹介があった。また、日本側からは、2つのポスターセッションもあり、積極的な取組が見られた。

PODネットワークは、その名称の通り、相互のネットワークを重視するところで、新たなFD / EDの取組を学ぶだけでなく、将来のネットワークを築くうえでも重要なところである。

以下の写真は、POD会長（Virginia Lee）、NC SPOD会長（Louanne Whitton）と弘前大学からの派遣教員（4名）の記念写真である。



（文責 土持ゲーリー法一）